取組名称：海事分野における高専・産業界連携による人材育成システムの開発
取組高専：富山高専（代表校）、鳥羽商船高専、広島商船高専、大島商船高専、弓削商船高専

本取組は **5つの高専** と **4つの団体** がひとつのチームとなり

グローバル化に対応した **① 新たな海事技術者に必要な資質の涵養** と 技術革新に対応した **② 新たな海事技術者に不可欠な知識・技能の育成**

に取り組み　海運界が求める 時代に適応できる **柔軟で高度な海事技術者** の育成を目指すものであり

海事教育機関に必要となる **③ 新たな海事技術者を確実に継続的に育成し得る質の高い教育システム** の実現を試みるものである

柔軟で高度な海事技術者

グローバル人材（高い英語力）教育
ICT に対応した高度な教材による教育
教育効果の高い新しい航海実習
新しき時代に活躍できる海事技術者教育

ニーズに応え得る海事教育

③質の高い教育システム

時代に適応できる海事技術者像
確実な教育の実現

海事社会の人材ニーズ

①資質の涵養

英語力・コミュニケーション能力
外地駐在への意欲

連携協働の人材育成

②知識・技能の育成

機関・操船の技術と知識
船内業務への適応力

連携機関　日本船主協会　全日本船舶職員協会　全日本海員組合　国際船員労務協会

連携校　富山高専　鳥羽商船高専　広島商船高専　大島商船高専　弓削商船高専

基礎となる連携実績

高専改革推進事業：　海事技術者への学び方
平成 23 ～ 24 年　学びの道筋と定着する学び

現代 GP 事業：　海事技術者へのキャリア教育
平成 18 ～ 20 年　強い職業意識と高い職業能力を目指して

① 資質の涵養

1.1 英語力向上プログラムの開発

英語補助教員の配置

グローバル教育拠点の整備

英語表記の専門教材の開発

学生の TOEIC スコア向上

教員の英語外地研修と研修成果活用事例の共有

1.2 国際インターンシップの展開

Kauai Community College（ハワイ）

Singapore Maritime Academy（シンガポール）

AMA Computer University（フィリピン）

参加した学生は 就職先でも高評価

Maritime Academy of Asia and the Pacific（フィリピン）の教員による海事英語セミナー

② 知識・技能の育成

2.1 教科教材の開発・電子書籍化の推進

9冊の教科書（英語・電気工学・船舶工学など）の刊行
7冊の教科書の電子書籍化

学生からも高評価

海技士国家試験合格者数増加

2.2 新しい航海実習の提案

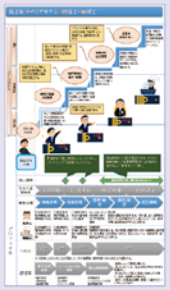
諸国の練習船の調査と大型練習船の試設計

高専の練習船の意義が明確化

③ 質の高い教育システム

3.1 海事技術者像と具備すべき知識・技能の提示

諸国の船員育成実態調査や日本人海事技術者のライフサイクル調査


具体的なキャリアモデルの明示

学生の学ぶべき知識・技能が明確化

3.2 確実な海事教育システムの提示

高専教員の船舶運航実務乗船研修や船舶管理・港湾・物流業務研修

企業ニーズとの整合性が明確化

遠隔講義システムを利用した5高専共通の海事教育セミナー